かえでゆうびん　10月号

平成２９年１０月１日
社会福祉法人　清松学園
かえで保育園
園長引地美津代

　青空がすっきりと澄み渡り、赤とんぼが飛び交う「秋」になりました。
園庭でも蝉の声からこおろぎの優しい声に代わり、季節の移り変わりを、目や音で感じられる季節になり、子どもたちは耳を澄まし音を感じたり、葉っぱの色を比べたり、大好きな虫探しを楽しんでいます。
１０月は大豊作でまだまだ残っているマスカットを遊びながらつまんで食べたり、園庭の片隅にきっと育っているであろう『サツマイモ』の収穫を心待ちにしています。
さて、かえで保育園では、年間を通して子どもたちが感じたり、考えたり、発見したりすることを十分に味わえるような環境づくりや一日の過ごしを考えています。先日，だいちさんとともに「大谷美術館」へ行ってきました。昨年の子どもたちとはまた違ったとらえ方でしたが、じっくり色や描き方をみて「これは薄い色」「これは暖かい色」など話しながら鑑賞できました。帰るときに「今日一番素敵だったな～」と思う絵のはがきを子どもたちが各々で一枚購入しました。今日来れなかったかえで保育園のお友達に見せてあげよう・かえで保育園の中の一番いいな～と思う場所に飾ってくれるかな？と話すとしっかり考えて飾ってくれました。中には『お母さんが迎えに来たとき、トイレに入るからトイレにする！」というお子様もいました。いろんな場所に思いをもって飾っていますので、ご覧下さい。

　こうして物を見たり、触ったり、子どもたちが保育園生活している中で、お家では経験できない「友達と共に過ごし、人と共感したり、人に認められることをたくさん体験する」ことで「自分磨き」ができます。かえでギャラリーでは、各クラスの様子や幼児の作品の掲示をして、成長をお知らせしています。ギャラリーの展示は、幼児はお子様と話をして「飾ってほしい作品」を掲示しています。毎日、たくさんの遊びの中で作ったものや描いたものを子どもの『飾りたい』という気持ちを優先して展示していますのでギャラリーだけではなく、保育室、幼児のアートコーナー、玄関、階段、にこにこひろばなど・・飾りたい場所は様々です。中には、その期間中に作品のない場合もありますが、ほかのお子様の作品を楽しんでいただいたり、お子様の作品が飾りたいという時を楽しみに待っていただければ嬉しいです。もちろん保護者の方々の飾りたい！もお受けいたしますのでお気軽にお知らせください。
さて、１０月の１４日は運動発表会です。かえで保育園の狭い園庭で運動会を行うことはご父兄の方々には窮屈な思いでのご参加となりますが、この庭で育っている子どもたちにとってはどこが坂になっていて、どこに花や草が咲いているか、階段や手洗い場、またどのくらい走れるかなど「物との距離感」が根付いています。少し窮屈ですが、お庭での窮屈運動発表会を進めますのでお楽しみに・・
今年の外遊びの傾向は一本下駄・竹馬・大縄跳びが大流行・・みんなで大縄を跳ぶ際に、「今！！」の掛け声と「入り込み」という言葉のやり取りも楽しめています。
毎年恒例の、乳児クラスでの親子で遊ぼうや幼児クラスのサーキット遊びも今年は形を変えての内容となります。「こんなことをチャレンジした！こんなことが面白い！」と口々に話してくれるときの子どもたちの目はキラキラ輝いています。素敵ですね！
　２９年度の保育もあっという間に半期が終わりました。４月から様々な体験の中で、めばえもよちよち歩きがはじまり、ふたばはお散歩も歩いて行けるようになりました。つぼみは洗濯物が上手に！いぶきは友だちを意識してきました。ひかりは友達っていいもんだと気づき、だいちは一人よりみんなでしたいの気持ちが芽生えてきています。私たち職員も、子どもの声や様子をキャッチしながら、楽しい毎日、おいしい毎日を過ごせるよう環境づくりをしていきます。
保護者の方々もかえでカフェ、ダンディタイムでお力を貸してください

＜１０月の予定＞
　　かえでカフェ　　１０月４日　（水）　　１６：３０～１７：５０
　　ダンディタイム　１０月２８日（土）　　１６：３０～１９：００
　＊これからの計画をします。

にこにこメッセージ♪

月日が経つのも早くもう１０月となりました。

私の一日の始まりは毎朝、各クラスの人数や一人ひとりの様子を確認に保育室を訪ねます。めばえぐみでは私の姿を見て、待ってましたと自ら寄ってきてくれる子、私が近づくと顔をこわばせる子と様々です。「おはよう」と声をかけると泣いていた子も最近では近づいてきて、「うんうん」とうなづきながら挨拶をしてくれるようになりました。その後も嬉しくて何度も声をかけ、共に時間を過ごし関係が深まってきました。私以上にクラスの保育者とは、一人ひとりの子どもたちとの密なる関係が深まり、それぞれの個性を見せながらゆったりとした生活を送っています。これからの成長を傍で見守り導いていくことがますます楽しみになりました。

９月中旬、だいちぐみの子どもたちと午後からの時間、香櫨園にある“大谷美術館”の「ボローニャ絵本原画展」へ出かけました。子どもたちには鑑賞するためのルールをいくつか伝え入館しました。平日にも関わらず多くの方がおられました。一点一点を食い入るよう見ている子が、どうなっているのか触りたくもなったのでしょう、作品を触ろうとし、ひやひやする場面もありました。また、「足が痛いから、もう帰ろ」という子もいましたが、作品を見ているうちに興味があるものに出会うと「なんて書いてあるの？読んでー」と、小さな声で読むと、真剣なまなざしに・・絵と話を見ながらそれぞれが「感じる」を体験でき、素敵な鑑賞の時間となりました。芸術の秋です。美術館や博物館へご家族で出かけて、「芸術の秋」を感じてみてはいかがでしょうか。

主任保育士　藤森　寿美

せんせいからのおはなしコーナー

お花をプレゼントしてもらうって何歳になっても嬉しいですよね。お花をもらって枯れてしまうまで一生懸命お世話をする日々が大好きです。先日、カサブランカをいただく機会がました。綺麗に咲いているカサブランカから、まだ青々とした蕾。一つひとつ花瓶に入れて部屋に飾ると毎日気分があがります。切り花ですが、“蕾が綺麗に花を咲かしますように…“とお願いしながら毎朝水をかえ、蕾が少しずつ開いてくる小さな喜びが今の楽しみです。あまりにも綺麗なカサブランカをみて花言葉を調べてみると「祝福」「壮大な美しさ」という意味があるようでした。日々慌ただしくすぎていくなかで、ほんの数分でもお花を見ている時間があることでリフレッシュして”がんばろう“と思えます。仕事と育児を両立する保護者の方々の家庭に帰ってからのことを想像すると本当に尊敬の気持ちでいっぱいになりました。保護者の方が、お仕事から帰ってきてお家に帰る前に、リフレッシュできるように送迎時に少しでも楽しいお話をして、明るい気持ちになっていただきたいなと思った最近の出来事でした。日々の何気ないお話ができることを楽しみにしています。

須藤　聖美

～　めばえ・ふたばからのお知らせ・お願い　～

- 靴に名前の記入をお願いします
- 日中は暑い日がまだ続きますので衣服の調節がしやすいように着脱のしやすい服装でお願いします。

～つぼみ・幼児からのお知らせ・お願い　～

- ロッカーの中の衣服の点検をお願いします。
- 運動発表会がありますので、赤白帽子のゴムのつけかえをして下さい。

～めばえぐみ～

ねらい：「いっぱい遊んで、いっぱい休んで元気に遊ぼう」
う　た：「おおきなくりのきのしたで」「まっかなあき」
「トウキョウトニホンバシ」「このこどこのこ」
“先生と一緒に”遊んでいた子どもたちも“先生がみてくれている”という安心感を感じながら好きな場所へ行き、好きなもので遊ぶようになってきました。集中して遊んでいる時にも、ふと保育者を見てにこっと笑ってくれます。にこっと笑い返すと言葉はないものの見ていてくれることに安心してまた遊びに集中し始めます。行動範囲も増えたことで新しく興味の持てる物が増え、毎日忙しく遊んでいる子どもたちです。

～こんなとこまでこれたよ～

身体を動かすことが大好きになりました。お部屋でも音楽をかけて身体を動かしたり、ハイハイで追いかけっこのように速く進んだりして遊んでいます。園庭では築山を登れるようになりました。築山を登りきると階段やすべり台があることを見つけ、一生懸命に登ってみようとしています。たまに降りる方法が分からなくて泣いて助けを求めるお友達もいますが、「できるかな」「やってみたい」と積極的に遊んでいる姿に成長を感じる日々です。築山の上では車やお店など外の景色もよく見えるのでめばえ組の大好きな場所になりました。

～お散歩楽しいね～

涼しい風も感じられるようになり、過ごしやすい気候の時にはお散歩にでかけています。お外に行く=帽子を被るということも分かり自分で帽子を取ってかぶってみようとしています。９月後半のお散歩では、歩けるお友達は初めて靴を履いて、手を繋いでお散歩に出かけました。はじめは手を繋ぐことが嫌で手を離そうとしているお友だちもいましたが。「一緒に手を繋いでいこう」と声をかけ歩いているうちに手を繋いで歩くことにも慣れ、最後まで歩いて楽しむことができました。咲いているお花や葉っぱも春とは違い、一つ一つ指さししながら楽しんでいます。
園の周りだけでなく近くの公園にもお散歩に出かけていきたいと思います。秋の物に触れたり、普段とは違う場所で遊ぶ中で子どもたちがどんな発見をするのか楽しみです。

“担任の思い”
出来るようになったことが嬉しくて歩いたり、鉄棒につかまってみたり、階段をのぼってみたりとそれぞれに挑戦しながらたくさん体を動かして遊んでいます。体力も少しずつついてきてじっと座って遊ぶことよりも体を動かして遊ぶことが増えてきました。いっぱい遊んだあとにはお部屋でゆったりと遊んだり、お昼寝の時間を確保し体の疲れを取ったりしながら、また元気いっぱい遊べるように過ごしていきます。

足立真裕子・須藤聖美・林千紗

～ふたばぐみ～

ねらい：「体をたくさん動かしてあそぼう」
うた：「どんぐりころころ」「まつぼっくり」「やきいもじゃんけん」
わらべうた：「サンダンノ」「ぎっこばっこひけば」「このこどこのこ」
暑い日も続いていた９月初旬は、園庭の水道へいき水をカップやじょうろに入れたり、スポンジを持ってカップを洗ったりしてまだまだ水あそびであそぶ子ども達でした。しゃぼん玉や色水を幼児・つぼみ組が遊んでいると傍へいき大きなしゃぼん玉を見たり、色水のペットボトルを見せてもらったり、今はまだ難しいですが、興味をもち見ているだけでとても喜んでいました。

～散歩～春以来の散歩に出かけました。靴を履く時も自分でやってみようとしていて、履けると「できた」と嬉しそうに言って気分は散歩に早く行きたいと伝わりました。春より足も強くなりしっかりと歩く姿がみられ成長を感じました。バス停でバスを待ち大きなバスを目の前に「バイバイ」と、運転手さんやお客さんに手を振っていました。大きなトラックやカーキャリーも近くで見て、大きさにびっくりしながら「みて！」と保育者に伝えてくれていました。これから秋になり出かけやすい季節となりますので、散歩へ行く機会を多く計画して秋を感じたいと思います

～部屋の模様替え～

子ども達のあそびの様子をみておもちゃを増やしていったり、ステップアップしたりしていますが、９月中旬頃ままごとの場所にキッチンを置き、鍋も共に出しました。着替えが出来る人形や、洗濯が干せるように物干しも増やしました。生活あそびが再現あそびとなっていく年齢であるため、生活のコーナーを充実していきました。子どもたちの様子を見ていましたが、保育者が人形のオムツを付けたり服を着せる様子をじっと見ています。今は、まだ脱がせることのほうが楽しいようですがこれから保育者のまねっこで脱ぎ着する楽しさを味わえるようになればと思っています。キッチンの水道は何かを洗う場所とわかっている子どもも

多く、手を洗ったりお皿を洗ったりしていました。お家のお母さんやお父さんの姿をよく見ているのでしょうね。ご飯に見たててテーブルに並べ、「できたよ。どうぞ。」と保育者や友達に声を掛けてくれます。洗濯は梅雨時期からわらべうたを歌いながら洗濯あそびをしていましたので、洗濯干しが設置されると干してみようとする子どもが多かったです。ぶら下がった洗濯バサミは少し難しいですが、保育者と一緒にすると出来る子どもも増えてきました。これから模倣あそびをたくさんして、言葉のやりとりや会話も増えてきます。子ども達と一緒に言葉遊びやままごとで楽しみたい思います。

“担任の思い”
朝晩涼しくなり、夕方は園庭に出ても太陽が照り付けることなく柔らかい日差しとなりました。日増しに体力がついてきましたので午前午後と園庭に出、体をたくさん動かして過ごしていきます。友だちと一緒にしたい気持ちが増し、言葉でやりとりしながら遊ぶ姿も見られるようになりました。取り合いになった時は「かして」や「いれて」とその時に保育者が伝えると「かして」「いれて」等言えるようになってきました。言葉で伝えることで、「はい」と貸してあげたり「いいよ」と入れてあげたりができるようにもなりました。これからも、見守れる時、仲立ちする時と状況に応じて関わっていきたいと思います。

西口　智子・木下　明友美・星加　由美子

～つぼみぐみ～

ねらい：「友だちと思いを伝え合うことを楽しむ」
う　た：「どんぐりころころ・山の音楽家・きのこ」

お友だち同士で話ながらみたり、先生のように読み聞かせてあげたり、「順番こね」と譲り合えたり絵本が大好きなつぼみぐみ。使い方も上手になってきたので、今までお部屋の外に合った絵本コーナーを中に入れて、お部屋の中も模様替えしてみました。

何か新しいことを見つけたり、やりたいことがあったりすると「ねえねえ～」とお友だちを呼び、集まっていることが増えています。お話も上手になり、大人のような会話も聞こえてきてとても面白いです。その中で、友だちに共感してもらえることやお揃いを見つけ喜び合いながら毎日過ごしています。

“ハサミでチョキチョキ”

９ 月は初めてはさみを使って色画用紙を切って遊びました。みんなの好きな「わにわにのおおけが」の絵本と同じはさみに興味津々のつぼみぐみ。２ 人ずつロッカーの前で取り組んでいると、その姿を見ようとお部屋の扉に「まだかな」「もう一回したい」と、順番待ちの子どもたちが張り付いていました。まだまだ難しく、はさみが傾いてしまったり紙が思った通りに切れなかったりすることもありますが、切っている最中はとても真剣で、紙とはさみをじーっと見つめながら無言で切り進めていました。

そうしてたくさん出来た色紙はのりでペタペタ貼っていきました。貼りながら「これは四角」「ぴんく！」とよく知っていて、それに合わせた歌も聞こえてきました。のりの弾力やくっつくことを楽しみながら何枚もの作品を作り上げることが出来ました。

“朝顔の色水作り”

園庭では毎日たくさんの朝顔が咲いています。色水を作ったり、手に色が付くことを楽しんだり…毎日取り組むので取りやすい下に咲いていた朝顔が無くなってしまう程夢中で取り組んでいます。もう作り方もばっちりで、自分で花を見つけて入れ、２リットルの大きなペットボトルを思いっきり振ります。出来た色水は友だち同士見せ合い濃さを見比べてみたり、ジュースに見立てて遊んだり、幼児のお兄さんお姉さんたちがすり鉢を使っている様子をみて真似をしてみたり。遊ぶごとに新しい用途が出てきてびっくりしています。

“担任の思い”

おやつのあとにはブクブクうがいをしたり、幼児から借りてきたパズルを悩みながら取り組んだり、生活でも遊びでも自分で出来ることが増え、これまでよりさらに難しいことに挑戦しているつぼみ組。出来なかったことが出来るようになったり、これまでと違う遊び方をしてみたり、成長を感じます。その中で「もうお姉さんだから！」「お兄さんのやり方でするよ！」出来ることを喜ぶ声が聞こえてきます。その声を大切にして大きくなっていくこと・出来るようになっていくことを一緒に喜びあっていきたいと思います。

立田瑛怜菜・林　奈津美

～いぶきぐみ～

ねらい：「お友達と力を合わせて楽しむ・秋を感じる」
う　た：「手のひらを太陽に」「まつぼっくり」
プールあそびも終わり、お部屋や園庭でも力いっぱい遊んでいます。体操あそびで２人組で触れ合い遊びをしてからは、２人組で同じように触れ合い遊びをしたりリレーをしたりと一緒に遊ぶことも増えてきました。相手のお友達と息を合わせて手を合わせたり押し合ったりしながら、自分だけではなく、お友達のことも意識するようになってきました。

“力を合わせて”

春からパラバルーンを楽しんでいるいぶきさん。いつもひかりさんやだいちさんに教えてもらいながら、お家や帽子などの技を成功させることができていました。パラバルーンにも慣れてきて、いぶきさんだけでやってみることを提案してみると「やりたい！」と意気込み十分。実際にいぶきさんだけでやってみることにしました。出来るかな…と不安に思いながらもお家を作ってみると、なんと、最初からタイミングを合わせて大きなお家を成功することができたのです！「おっきいね～！」とみんなで中からパラバルーンを触って、大きなお家が作れたことに大喜び。「いぶきさんだけでも出来た！」と大きな自信につながったようです。

“ひかりさん助けて！”

続いて、帽子を作ってみることに。大きく膨らまして端をお尻で踏むのですが、１回目はあれれ…？中央が全く膨らんでいません。みんなで寝転びながら中央を見てみると「ふくらんでる！」「でも、ちっちゃいで」「ほんまや、しぼんでる」と残念がっています。もう１回挑戦すると少し大きくなりましたが、やはり納得のいく大きな帽子は出来ませんでした。そこで、「ひかりさんだったら、できるのかなぁ」とみんなに聞いてみると「できる！聞いてみよう！」と園庭にいるひかりさんを呼んで走っていきました。そして声を揃えて『ひかりさ～ん、たすけて～！』。園庭のひかりさんはみんな照れながらも駆けつけてくれましたよ。

“ひかりさんかっこいい”

早速駆けつけてくれたひかりさん。帽子が出来ないと伝えると「いっしょにやってあげる！」と快く受け入れてくれました。隣には助けてくれるひかりさんがいるため、もう不安はありません。「せーの！」でパラバルーンを持ち上げるとみんなの上にバルーンが大きく膨らみます。お尻で踏んで寝転がり、中央を見ると…大きな帽子の膨らみが見えました。終わったあとには「ひかりさん、かっこいい！」とひかりへのあこがれを持つ子も。あこがれを持ちつつ、いぶきさんもパラバルーンを楽しんでいきます。

“担任の思い”

お友達と息を合わせること、息を合わせれば楽しいことを少しずつ体験しているいぶきさん。２人組から始まり、今ではいぶきぐみ 15 人と、またひかりぐみと合わせて 29 人と息を合わせることが出来ました。みんなで力を合わせるとパラバルーンのような大きなものでも、１つの技を成功させることが出来る、ということを感じ、お友達と一緒だから楽しいという気持ちを大切にしていってほしいです。

谷角早紀

～ひかりぐみ～

ねらい：「お友達と協力してみよう！」
うた：「園歌」「手のひらを太陽に」「もみじ」
朝、夕方は涼しい風がふくようになり、水遊びや泥んこ遊びも少しずつ落ち着きはじめ、鉄棒で逆上がりに挑戦してみたり、だいちさんの様子を見て大縄に挑戦したり、子どもたちの中で興味のある遊びも変わってきました。クラスで集まり鍵鬼ごっこやお芋鬼ごっこをしたりとルールをお互いに教え合いながら園庭を走る姿がたくさん見られるようになりました。

“できるかな…”

ある日、ランチルームでパラバルーンをするいぶきさんをみて「いぶきさんだけでできるのかな？」「お家とか風船って大きくできるかな？」と話すひかりさん。園庭に出る前にいぶきさんから「もしできなかったらひかりさん助けて～」とお願いをされていました。「いいよ！」「え～お外で遊びたいな…」といろんな思いを持ちながら始めは園庭で遊んでいました。鬼ごっこや色水遊びをする中でテラスからいぶきさんの様子をこそっと見守っていました。いぶきさんのパラバルーンが始まるとテラス前からランチルームを覗いて「いぶきさん大丈夫かな？」「あ！お家みんな入れてるよ！」といぶきさんに見つからないように端から覗いていました。いぶきさんから「ひかりさん～助けて～」と声がかかると「みんな集まって～」「いぶきさんが助けてって！」「しょうがないな～」といぶきさんの元へ飛んですぐに集まってランチルームに集合！いぶきさんのペアの子と一緒にお家、かにさん、洗濯といろんな技をしました。大きな風船をひかりさんだけですると「すごい大きかった！」「かっこいいね」の言葉に照れながらも嬉しそうでした。

“落ちないように”

アートコーナーにあった丸棒２本の間にボールを挟んで「落とさないように…」とかごの中に入れるボール運びがクラスで流行っています。「ボールは手で拾わないで棒に挟んで運んでね」「もうちょっとゆっくり行こう」と２人で声を掛け合いながら運んでいました。棒を肩に乗せて「お神輿みたいにもってみよう」「でも顔みえなくなっちゃうよ」「じゃあこっちだよって話してあげる」といろんな方法で運んでいました。次はみんなで落とさないで何秒でいけるかね！と早く運べるように声をかけあっていました。

“担任の思い”
みんなと一緒に過ごす中でお友達同士の関わりがとても広がってきているように感じる毎日です。お友達との関わりを通して、ワクワクする出来事の中でお友達の“いいところ”をたくさん見つけることができると素敵だなと子どもたちを見ていて思います。
１０月は運動発表会があります。今まで取り組んで来たふれあい遊びやルール遊びと集団遊びからみんなで協力して感じる達成感や力を合わせる嬉しさ、楽しさを感じることができる体験をしていきたいです。

日笠　加菜

～だいちぐみ～

ねらい：「仲間と協力したり、気持ちを共有する心地よさを味わう」

う　た：「少年少女冒険隊」「まっかな秋」

９月から始めためばえ、ふたば組のお手伝い当番はまだ忘れてしまうこともしばしば…。ですが、小さな子の存在が可愛くて仕方ないようで、どのようにすれば笑顔を見せてくれるのかと試行錯誤しながら関わっているだいちさんです。乳児クラスの職員にもぜひ、様子を尋ねてみてください。

スポーツの秋になりました。園庭では大縄が大流行！刺激を受けた他クラスの友だちも一緒に楽しむ姿が出てきました。友だちと入り込みが出来たり、５人で 25 回跳べたりと、初めは個々で楽しんでいた大縄が友だちと一緒に喜びを共有する場へと変わってきています。１１月のお泊り保育に向けて、だいちさんのやってみたいことを盛り込みながら、わくわくするような計画をみんなですすめていきたいと思います。

みんなで頑張ってみようと意気込んでいた組体操、一列になる大技に初めて挑戦した際に上手くいかず、後ろ向きな気持ちが生まれてきました。「（友だちが）重いし、やっても出来ないわ」「もうやりたくない」きっと今までに見た組体操への憧れの気持ちと、実際に体験してみて分かった大変さとの差を感じたのだと思います。中には“失敗するのがこわい”と感じている子もいるようでした。その中で「何回もやってみたら、きっとできるよ」と前向きな言葉で友だちを励ます子もいました。組体操を頑張ってみたいのは何故か尋ねてみると「だってお姉ちゃんがだいちさんだった時、頑張ってたから」「ひかりさんにかっこいいって思ってほしいから」「お母さんとかお父さんにすごいねって言ってほしいから」と取り組む理由は様々です。

しかし友だちの言葉を聞いてか、最後は 16 人全員が「組体操、がんばる！」と前を向くことが出来ました。

そこからは技の名前を考えたり、どのような順番で並んだ方がお客さんから見えやすいかなどみんなで考え、だいちさんの表情にもだんだんと真剣さが見られるようになってきたところで、大技に挑戦してみることにしました。

１段目、２段目、１番上の役がありますが、それぞれ担当したいところを尋ねてみると、意外なことに１段目、２段目は大切な役割であると感じているのか、多くの子が手を挙げていました。そして最後に１番上に乗りたいと手を挙げたＡちゃんとＢちゃん。普段からよく一緒に過ごしている２人でした。２人で話し合うよう委ねてみたところ、15 分程やりとりが続いた後にＡちゃんが声をあげ涙を流していました。「決まったの？」と尋ねると「もうＡがやってってＢちゃんが怒ってどっか行っちゃった」とのことでした。“やりたい！”と強く思っていたことも、友だちとの仲に嫌な気持ちが残ってしまっては、喜んで出来ないと感じたＡちゃん。

周りで見ていただいちさんが「Ｂちゃん呼んでこようか？」と心配そうに気を利かせ、再度話し合いました。

最後に一番上に乗ることになったのはＢちゃん、２人とも納得の上でのことでした。

数分後、園庭に出て２人の姿を探すと、鉄棒に作ったブランコに乗り晴れ晴れとした表情で笑い合っていました。「いくよ、いっせーので！」とタイミングを合わせて体を揺らします。「さっきけんかしてたのにね」とぽつりとＢちゃんが呟き、それが自分たちでも何だか可笑しいような不思議なような…またいつもの２人に戻っているようでした。

“担任の思い”

“一番上に乗りたかった”という自分自身の気持ちに折り合いをつけて譲ることを選んだＡちゃん、一度は諦めかけたものの友だちの優しさにより１番上の役割を担当することになったＢちゃん、どちらも自分の気持ちと相手の気持ちとの狭間で葛藤し、このような経験がきっと人との関わりに繋がっていくのだろうと思います。

毎年だいち組は組体操をする、ということが決まっているわけではなく、だいち組の子どもたちの思いを聞き一緒に運動発表会を作り上げています。楽しんだり真剣に取り組む子どもの背景にも様々な姿や思いがあります。出来た、出来なかったよりみんなで一つになることの大切さを体・心で感じている子どもの姿を見守っていただければと思います。　　河本　彩奈

保護者の方からのおはなしコーナー

以前は何を作らせても集中力が続かず、うまくいかないとすぐ怒っていた息子。手先を使って作ることが苦手で、完成しているおもちゃで遊びたいとごねていました。でも最近は保育園でもカプラや積木で大作を作る楽しさに目覚め、家でもブロックでずっと遊べるように。未完成の作品があると朝も自分から「早く保育園いこ！」と催促してくるようにも。どんどんできることが増えていき、息子の世界が広がっていることを実感する毎日です。

だいち組　さなえさん

週末保育園で借りてくる本が何か楽しみです。
“何でこの本を選んだの？”と聞くと、この前は“王子様とお姫様がキスをするから♪（ぐふふ）”と言っていました。
今週は歌を唄いたい気分だったのか、楽譜もついた絵本でした。
来週はどんな絵本でしょうか？！！

ひかり組　りかさん

眠りにつく直前、お布団の中で「あーじゃない。こうじゃない。お姉ちゃんがー！」と怪獣のように叫ぶ妹は、現在いぶきさん。
「なんだか、あなたの妹さん、思春期にグレそうですなぁ。」と姉に話しかけると、姉は「うん。」と言いながらも考え込んだ様子。少し間が空いてから「ううん、グレないってお姉ちゃん信じてるからね。」と妹に語りかけていました。
最近、高学年になる上の娘を見て、いつまでも幼児さんだと思っていた娘が成長してきているのを実感する中、ほんの少しさみしい気持ちと応援する気持ち、そしていぶきさんの下の娘の『今しかないこの時間』の大切さを感じずにはいられません。いつか姉妹共に必ずやってくるだろう思春期に向けて、今からちょっとずつ心の貯金を増やしていく母でした。

いぶき組　さきこさん

最近さらにおしゃべりが上手になり、保育園での出来事をきくと「〇〇したよー」「家でもやりたいなー」と話してくれます。
９ 月末に下の子が産まれる予定ですが、楽しみにしているようで「ゆらゆら係りしてあげる」や「おもちゃを貸してあげるのー」などお姉ちゃんになる！とはりきっています。生まれてからの成長が今から楽しみです。「お姉ちゃん」を意識せず遊穂らしく大きくなってほしいです。

つぼみ組　ちかさん

毎日お迎えに行くとニコニコで出迎えてくれ、帰る時は、お部屋にいるお友だちや先生に順番に「ばいばーい！またねー！」とタッチする姿がとても微笑ましいです。
帰ってからも「〇〇ちゃんとー〇〇ちゃんとー」と誰と何をして遊んだのか話してくれ、楽しんでいるんだなぁと嬉しくなります。

ふたば組　ゆみこさん

つぼみさんになってから半年、身長は４㎝伸びてシュッとした体形に変わってきました。言葉も増え、少し長い会話もできるようになってきて、成長を感じています。９月には弟が産まれ、お兄ちゃんになりました。「抱っこするの！」「ミルクあげるの！」と赤ちゃんのお世話を手伝ってくれています。
赤ちゃん返りの不安はありますが、優しいお兄ちゃんになってくれたらなと思います。

つぼみ組　あいこさん

９月のかえで通信で今月のうた「うたえバンバン」とあったので、９月の初めにまだ教えてもらってないだろうなぁと思いながら「なんの歌？」ときられながらも「ママの好きなうた～」と数回歌っていました。その後数日経っての帰り道。自転車の後部座席で最初から最後までしっかり歌ってくれた息子。その日はいつもより明るく元気がでた帰り道となりました。

ひかり組　よしえさん

～お台所から～

暑い夏も終わり、過ごしやすい季節になりましたね。秋は「食欲の秋」ということで、美味しい食材がたくさん出てきます。かえで保育園のごはんにも旬の食材を多く取り入れ、子どもたちと「実りの秋」を感じていければと考えています。１０月からはランチルームに食育ボードを置き、三色栄養や季節の行事の献立などを掲示します。三色栄養では赤（血や肉になる）黄（力や体温になる）緑（体の調子を整える）の三色に分けて、お昼に食べた食材が体にどんな栄養になるのかを伝えます。又、季節の行事食では、なぜ昔から食べられてきたのか・どんな由来があるのかなどを話します。「食育」に関する絵本を栄養士である河田や中西が頑張って子どもたちの前で読んでみようと思っています。絵本から食材を知ってもらえたらと計画しています。

９月の食育活動の様子

・だいち組で、おやつのずんだ団子のあんを作りました。茹でた枝豆をさやから出し、薄皮をむいてすりこぎで潰しました。枝豆を滑らかに潰すのは大変そうでしたが、砂糖と豆乳を加えて混ぜていくと「おいしそう早く食べたい」と言って混ぜていました。自分たちで作ったずんだ団子のあんは格別だったようで、「めっちゃ美味しい」と大絶賛でした。

・きのこごはんに使ったエリンギ、しめじ、まいたけ、えのきを実際に見て触れた後、子どもたちの前で話をしました。きのこは秋が旬であることや、いろんな種類があることなどを伝えると「しいたけもきのこの仲間やで」「毒きのこもあるで」「食べたら死んでしまうきのこもあるんやで」など子どもたちの方から知っていることを話してくれました。まだまだ使っていないきのこもあるので、献立に使っていきたいと考えています。

・おやつが始まる前の時間を使って、子どもたちの前で絵本を読みました。「たまねぎ」という絵本で、玉ねぎがどのように栽培、収穫されるかがわかる内容でした。読み終わった後に「面白かったからまた読んで」と話してくれる子もいました。初の試みでしたが、絵本を通じて食材を知るということもこれからも続けていければと考えています。来月は何の絵本にするかはお楽しみにしていてください。

１０月の献立で使用する旬の食材

さつまいも	しめじ	まつたけ（少しだけ）	新米
サバ	サケ	サンマ	なす
なし	かき	くり	ぶどう

１０月に予定している食育活動

・お月見団子　・どらやき作り　・パフェ作り
・もちもちパン作り　・絵本の読み聞かせなどを計画しています。

ずんだあん作り

絵本の読み聞かせ

きのこの紹介

おしらせ

・10月14日（土）は運動発表会です。
子どもたちの頑張っている姿に応援をよろしくお願いします。
※　4日、6日は運動発表会の予行練習があります。
登園は9時15分までにお願いします。

・10月23日から11月17日までふたば組以上の保育参加があります。詳しくは後日お知らせします。

・産休に入っていた原田先生が無事ご出産しました。
２８００グラムのかわいい女の子です。

こんなことしたよ♪

20日に“人形劇団クラルテ”の方々が来てくださり「ちょっとだけまいご」「みんなでおつかい」を鑑賞しました。たくさんの動物が出てくる楽しい物語に、子どもたちは笑ったり、指をさしたりして夢中になってみていました。その後、図鑑で劇中に出ていた、動物のことを調べ始める子どもたちもいました。

22 日には消防立ち会い訓練がありました。通報訓練・避難経路の確認や火災が起こった時の対応の仕方などをご指導いただきました。職員は消火器の使い方を教えていただきました。日頃から備えをしていきます。
子どもたちは近くで消防車をみて大興奮でした。
消防士さんかっこいい！

お願い

・運動発表会後の午後から幼児の部屋の環境を変更しますのでロッカーの中の整理をお願いします。詳しくは後日お伝えします。

・１１月 10 日（金）はお泊り保育がありますので早めのお迎えにご協力お願いします。また、11 日はできるだけ家庭保育をお願いします。

≪１０月の予定≫

３日（火）	簡単そうめん流し
４日（水）	お月見　かえでカフェ
11 日（水）	害虫駆除
１４日（土）	運動発表会
１９日（木）	巡回指導
２０日（金）	つぼみ～だいち親子バス遠足 めばえ・ふたばお弁当日 ＊全クラスお弁当日となります。 厨房・室内害虫駆除
２３日（月）	絵画 保育参加　～１１月１７日まで
26 日（木）	だいち　地域交流にぎわいの会
２７日（金）	消防設備点検
２８日（土）	ダンディタイム
３０日（月）	誕生日会

毎週木曜日　体操

≪11 月の予定≫

10 日（金）～11 日（土）　だいちお泊り保育
29 日（水）　だいち児童交流会

10 月 23 日（月）～11 月７日（火）保育参加
※この期間中に参加が難しい方は 11 月の別日に参加して頂けますので、職員にお声かけ下さい。

11 月１日より１か月間、三井住友銀行前にて、かえで保育園の子どもたちの共同作品が展示されます。
是非、ご家族で足を運んでみてください。